



**SANTETSU**  
**ENGINEERING**  
株式会社サンテツ技研

**Add-On DEPAK Series**

## 取扱説明書

フライヤー用補助電場装置  
**Add-On DEPAK Fryer**

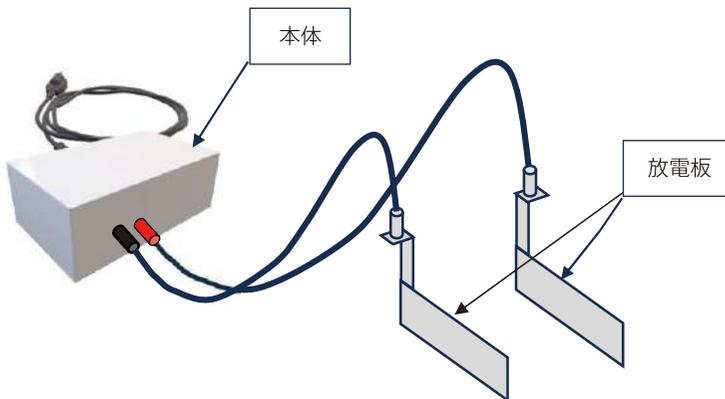
この度は株式会社サンテツ技研の Add-on DEPAK Fryer のサブスクリプション（定期継続課金）をお申込みいただきましてありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

本書は紛失しないようご注意ください、いつでも手にとってみる事ができる場所に保管してください。

品名	フライヤー補助電場装置 Add-On DEPAK Fryer	
製品概要	フライヤーに設置し以下の機能を提供する装置。	
	適用範囲（油槽幅）	200 mm～1000 mm x 1 槽（放電板 2 枚）
機能	交流電場形成により食材の食感向上、油の酸化防止を図ります。	
機械構成	本体	1 台
	放電板	2 枚（左右 1 枚ずつ）

注 1）本仕様内容に関しては、予告なしで変更することがあります。



- ご使用の前に。この「安全上の注意」をよく及びの上、正しくお使いください。

## 安全注意事項 (安全上のため、必ずお守りください)

危険度に応じて、以下のマークを付記しています。

 **警告** 取扱いを誤った場合、人が死亡、又は重症を負う恐れがある内容を示しています。

 **注意** 取扱いを誤った場合、ケガをしたり物理的損傷を受けたりするおそれがある内容を示しています。

行動の種類別に、以下の記号を付記しています。

 **記号** 禁止の行為であることを告げるものです。

 **記号** 行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。

### **警告** <故障、火災、感電、漏電の原因となります>

-  ●設置や調節は、正しく行ってください。落下事故や火災、ケガの原因となります。
- 水のかかる場所、湿気が多い場所では使用しないで下さい。感電事故や火災の原因となります。
- 油槽内の放電板上に長時間、手すくい網、バスケット等の道具を放置しないで下さい。
-  ●本書に記載されている電圧(100V)で使用してください。火災の原因となります。
- 油の交換時及び清掃作業時（揚げカス取り時）は必ずメインスイッチをOFFにして下さい。本体及び放電板等の移動時はメインスイッチをOFFにして下さい。

### ご使用上の注意！

- ※フライヤーの効果によって油槽から水蒸気が発生することがありますが、異常ではありません。
- ※揚げ物作業中の器具（手すくい、トング等）は必ず専用のものをお使い下さい。

## 警告 <故障、火災、感電、漏電の原因となります>

- 濡れた手で、機器や電源プラグを触らないで下さい。感電の原因となります。
- 金属製のシート(アルミホイル等)を放電板の上に置かないでください。
- 機器の隙間に金属類(ヘアークリッパー、針金等)を差し込まないで下さい。感電の原因となります。
- 幼児、ペット等のいる部屋で使用しないで下さい。感電、火災等の恐れがあります。
- 電源ケーブル、放電板用ケーブル等の上に物を置く、吊るす、固定する、はさむ、加工する、傷つける、折り曲げる、ねじる、引っ張る等のことをしないで下さい。ケーブルが損傷し、火災や感電事故の原因になります。
- 高温になる場所(ストーブの上等)、又はその近くで使用しないで下さい。機器等の変形、故障、火災の原因となります。
- この製品は屋内専用です。屋外でご使用になりますとサビ、故障、感電事故の原因となります。
- 機器に異常がある場合、すぐにメインスイッチをOFFにし、電源プラグを抜いて下さい。放置しますと火災の原因となります。
- ご自分で分解や改造はしないで下さい。感電事故、故障の原因となります。
- 放電板の金属部分が、油槽の金属部分に当たらないようにしてください。DEPAK (デパック) の効果が発揮できなくなります。

- 電源プラグ抜き差しする場合、必ずメインスイッチをOFFにして行って下さい。ONにしたまま抜き差しするとショートや感電、火災の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って行きます。ケーブルを持って引き抜いたりするとショートや感電、火災の原因となります。
- 放電板から高圧ケーブルを外すときは、必ず金属コネクタ本体をもって外してください。ケーブル被覆部を引っ張って外さないでください。断線したり、高圧線が金属コネクタから外れたりする危険性があります。
- 長期間、ご使用にならない時は電源プラグを抜いて下さい。火災の原因となる場合があります。
- 次の方は、取り扱える人が必ず付き添って使用してください。
  - (1) 高齢者、子供、知覚障害の方
  - (2) 取扱説明書の内容を理解できない方。

### ご使用上の注意！

※定期的に放電板の清掃を行ってください。(揚げカスなどを取り除いて下さい)

●以下の品目と数量が揃っているか、ご確認ください。

### 構成品一覧

品名	数量	品名	数量
本体	1台	放電板用ケーブル	2本
放電板	左右1枚ずつ	電源ケーブル	1個
電源変換アダプタ	1個	結束バンド	10本
検電器	1個	検電器用単4乾電池	2個



本体



放電板用ケーブル



放電板



電源ケーブル



電源変換アダプタ



結束バンド



検電器



検電器用単4乾電池

- ① 放電板を油槽に設置してください。ケーブルを接続するための端子が奥になるようにしてください。また、白いフッ素樹脂面が油槽壁にくるようにしてください。

本放電板は、内蔵している磁石で、油槽壁に固定するようにできています。

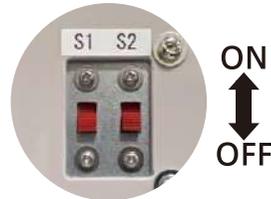
(右の写真では、油槽に油がありませんが、油がある状態でも、設置していただけます。)



- ② 本体を、電源コンセント近くの安定した場所に、設置してください。平置き、もしくは壁掛け可能です。
- ③ 本体のメインスイッチが「OFF」であることを確認してください。
- ④ 以下の表を参考に、フライヤーの油槽の幅に合わせて、切替スイッチをセットしてください。工場出荷時の設定はS1,S2ともにOFFになっています。

油槽の幅と切替スイッチの目安

油槽幅	S1	S2
200～300mm	OFF	OFF
300～500mm	ON	OFF
500～1000mm	ON	ON



- ⑤ それぞれの放電板と本体を、2本の放電板用ケーブルで接続してください。左右どちらの放電板を、「H1」「H2」に接続しても、問題ありません。



放電板側



本体側

- ⑥ 厨房作業の邪魔にならないよう、2本の放電板ケーブルを、結束バンドで適宜固定してください。



- ⑦ 本体に電源ケーブルを接続し、100V（50 / 60Hz）電源に接続してください。

### ご使用上の注意！

※アース端子がない電源コンセント（2端子コンセント）でご使用する場合には、付属の変換アダプタをご使用ください。



本体への接続



3端子コンセントの接続



2端子コンセントの接続

- ⑧ フライヤー本体のドレンプラグが完全に閉じていることを確認してから、指定された量のオイルを注入してください。※最大奥行きは145mmです。放電板の水平面がオイル内に漬かるように位置を調整してください。

- ② 本体のメインスイッチをオンにして、電源ランプが点灯していることを確認ください。検電器を放電板の近くに近づけて電場感知音(ピー音)が鳴ることを確認ください。
- ② 通常どおり調理作業をしてください。
- ② 調理作業が完了後、フライヤーの加熱を停止してください。
- ② 油の劣化を防ぐため、クリーニング以外、Add-on DEPAK Fryerの電源をいれたままにしておくことをお勧めします。
- ② 油槽にオイルが入っていない場合は、Add-On DEPAK Fryerの電源を切ります。



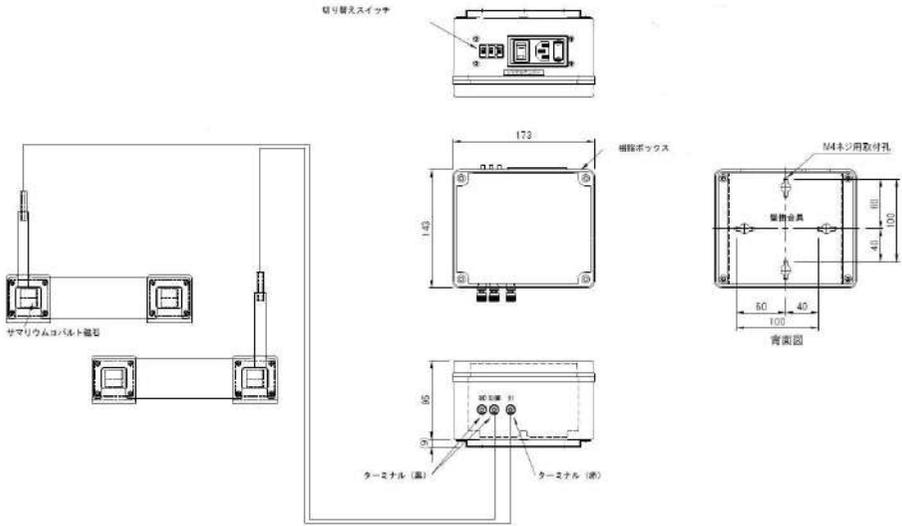
# 製品仕様

## ■本体

項目	区分	単位	仕様
[ 1 ] 電気特性	入力電圧	V	単相 100V (50/60Hz)
	出力電流	A	0.0005 以下
	出力電圧	V	1,000 以上
	消費電力	W	2
[ 2 ] 環境特性	動作温度	℃	-20 ~ 45
	動作湿度	%RH	45 ~ 90 (結露なきこと)
	保管温度	℃	-35 ~ 60
	保管湿度	%RH	15 ~ 90 (結露なきこと)
[ 3 ] 一般特徴	外形寸法(WxDxH)	mm	W173xD143xH105
	重量	kg	1.65
	最大接続可能放電板枚数	枚	2
	電源ケーブル	mm	2000

## ■放電板

項目	区分	単位	仕様
[ 1 ] 一般特徴	外形寸法(WxDxH)	mm	W230xD10xH50
	重量	kg	0.2 / 1 枚
	材質		放電板 SUS304、 絶縁樹脂 PTFE or PFA
	放電板用ケーブル	mm	3000x 2 本



保証期間

本品は、試作品サブスク（サブスクリプションサービス）でのご提供のため、保証期間等の設定はございません。また、費用につきましては、サブスクの契約内容をご確認ください。

故障等が発生した場合には、株式会社サンテツ技研の神戸事業所までご連絡ください。

TEL : 078-383-7092 FAX:078-335-5701







Find the true quality.

## 株式会社サンテツ技研

〒650-0024 神戸市中央区海岸通5番地 (商船三井ビル7F)  
TEL. 078-393-7092 (受付時間/平日8:30~17:30)

詳しくはHPから!  
[addon.depak.jp](http://addon.depak.jp)

